

いしかわ動物愛護管理推進計画

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、国が定める基本指針（動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針）に即して策定

策定	平成20年3月
(改訂)	平成26年3月、令和3年3月
計画期間	10年間（令和3年4月～令和13年3月）※5年目を目途に見直し

施策の体系	1	所有者等の社会的責任の徹底
	2	動物取扱業者の責任の徹底
	3	地域の実情に応じた取組の推進
	4	県民と動物の安全確保



石川県薬事衛生課ホームページ
（いしかわ動物愛護管理推進計画について）

1 所有者等の社会的責任の徹底

(1)	適正飼養の普及啓発	
	①	終生飼養の推進
	②	犬、猫の不妊去勢手術の普及啓発
	③	所有者明示の推進
	④	迷惑問題の防止の推進
	⑤	多頭飼育問題の防止の推進
	⑥	動物の遺棄・虐待の防止の推進
(2)	犬の登録、狂犬病予防注射接種の徹底	
(3)	犬、猫の殺処分数等の減少への取組	
(4)	災害時のペット動物の同行避難について	

2 動物取扱業者の責任の徹底	
(1)	動物取扱業者の登録・届出の徹底
(2)	動物取扱業者に対する監視・指導の強化
(3)	動物取扱責任者の資質の向上
(4)	産業動物、実験動物の適正な取扱いの推進
3 地域の実情に応じた取組の推進	
(1)	地域における動物愛護と適正な飼養を推進する体制づくり
(2)	小学校等における取組の支援
(3)	飼い主のいない猫対策

4 県民と動物の安全の確保	
(1)	人と動物の共通感染症対策
(2)	特定動物による危害の防止
(3)	災害時の動物の保護、特定動物の逸走対策

いしかわ動物愛護管理推進計画 数値目標



項 目		現状値 (R元)	基準値 (H30)	目標値 (R12)	国の動物の愛護及び 管理に関する基本指針*	
					現状値 (H30)	目標値 (R12)
犬、猫の殺処分数*		37 頭	91 頭	45 頭	40 千頭	20 千頭
犬、猫の引取り数*		263 頭	275 頭	減少	90 千頭	減少
犬、猫の返還・譲渡率*		93.0 %	79.3 %	増加	58.4%	—
苦情件数*	犬	323 件	327 件	減少	—	—
	猫	261 件	365 件	減少	—	—
所有者明示率*	犬	36.8 %	—	増加	—	—
	猫	31.2 %	—	増加	—	—

(4) 人と動物が共生することができる社会の実現

① いしかわ動物愛護センターを拠点とした動物愛護管理施策の推進

いしかわ動物愛護センターを拠点として、動物愛護管理施策を推進します。

- センターの機能を活かした譲渡や普及啓発等の取組の推進
- 獣医師会、ボランティア等の多様な主体と連携した取組の推進

いしかわ動物愛護センター（R6春開所予定）

津幡町の森林公園内に設置する動物愛護の拠点施設です。関係者と連携して、犬や猫などの動物の保護や譲渡の推進、情報発信など、様々な活動に取り組みます。譲渡を希望する方が実際に犬や猫と触れ合って相性を確認できるマッチング室や、雨の日や夏でも快適に利用できる屋根付きの広場を備えたドッグランなどを整備し、気軽に動物に親しむことができる施設を目指します。



完成イメージ

③ 動物の引取数の減少及び返還・譲渡の推進

殺処分がなくなることを目指して、動物の引取数の減少及び返還・譲渡を推進します。

- 飼い主のいない猫等の引取減少に向けた取組の推進
- マイクロチップ、名札等の装着の推進
- ボランティア等と連携した譲渡の取組の推進

② 動物愛護精神及び動物の適正飼養に関する知識の普及

県民の動物愛護精神及び動物の適正飼養に関する知識の普及を図る取組を進めます。

- 子ども等を対象とした動物愛護に関する知識の普及
- 動物の飼い主等に向けた適正飼養や災害時におけるペットとの同行避難等の対策の普及啓発

石川県成長戦略における数値目標



4. 自然と人との共生できる社会づくり

「いしかわレッドデータブック」掲載の絶滅種	15種 (R1年度)	維持	種の保存状況を示す指標であり、自然環境の保全や希少種保護を進めることで、絶滅種を増加させないことを目指す	いしかわレッドデータブック	
自然公園利用者数	594万人 (R1年)	660万人以上	自然公園が県民にどれくらい親しまれているかを示す指標であり、約1割増を目指す	自然公園等利用者数調（環境省）	
若手狩猟者（50歳代以下）の割合	47% (R4年度)	50%以上	有害鳥獣の捕獲体制が将来的にも維持されるかを示す指標であり、高齢化が進む中、新規狩猟者の確保や定着に向けた取組により、50%以上を目指す	石川県調べ	「50歳代以下の年度末の狩猟免許所持件数」÷「全狩猟免許所持件数」×100
犬・猫の殺処分数	0頭 (R4年度)	維持	動物の愛護及び管理に関する取組の推進が図られているかを示す指標であり、動物愛護施策の推進により、殺処分がなくなることを目指す	石川県調べ	犬・猫の殺処分数（引き取り後の死亡を除く）の合計値

令和7年度事業実績・令和8年度事業予定



事業名	令和7年度 実績	令和8年度(予定)
所有者等の社会的責任の徹底、地域の実情に応じた取組の推進		
子供と犬のふれあい教室	10小学校(234名)	10小学校を予定
【R7新規】犬とのふれあい教室ボランティアの募集	4名を認定(R8.3月末)	
小学生動物愛護絵画コンクール	46校(593点)	県内小学校より募集予定
動物愛護フェスティバル	9/23開催	9/23予定(西部緑地公園)
子供を対象とした普及啓発イベント	8/23開催 272名来場	夏～秋頃に開催予定
その他啓発イベント	5回(クイズ、猫とのふれあい等)	随時開催
犬の飼い方教室・飼い方相談会	教室5回(計41名参加)個別相談15回	教室8回、個別相談12回開催予定
【R7新規】飼い主のいない猫に係る講習会	2回(計38名)	2回開催予定
ボランティア育成講習会	5回(計105名参加)	5回開催予定
動物愛護推進員の委嘱	53名(R8.7月現在)	
多頭飼養届出の受理	298件(R8.3月末) ※金沢市含む	
【R7新規】新しい飼い主探し掲示板の運用	延べ掲載数 犬2頭 猫17頭 譲渡実績 犬1頭 (R8.3月末)	

令和7年度事業実績・令和8年度事業予定



事業名	令和7年度 実績	令和8年度(予定)							
所有者等の社会的責任の徹底、県民と動物の安全の確保									
【R7新規】ペットの災害対策 講習会	2回開催(21名参加)	2回開催予定							
防災総合訓練	かほく市(県獣医師会と合同)	県獣医師会と合同参加予定							
特定動物飼養保管状況	R8.3月末※金沢市含む 保管施設:9カ所 保管頭数:82頭								
その他	「避難所におけるペット対応のためのガイドブック」作成(R8.3月) (各市町 防災主管課、動物愛護管理主管課に通知)								
動物取扱業者の責任の徹底									
動物取扱責任者研修会	259名受講(オンライン開催、対面1回)	オンライン開催							
第一種動物取扱業者の状況	R8.3月末※金沢市含む								
	総事業 所数	販売	保管	貸出し	訓練	展示	競り あっせん業	譲受 飼養業	業種別 内訳計
	300	122	217	7	28	32	0	0	406

令和7年度事業実績・令和8年度事業予定



令和7年度石川県動物愛護管理推進協議会 意見概要

令和7年度事業実績・令和8年度事業予定

動物愛護センターが把握している野犬の生息頭数と、ボランティアに寄せられている情報から推測する生息頭数が大きく異なる

【令和8年度（予定）】

外部委託により野犬の生息調査を実施

＜調査概要（予定）＞

調査地域：珠洲市内（5地区程度）

調査時期：野犬の出産時期である秋頃（9～11月頃）

調査期間：10日間程度

調査内容：住民等への聞き取り、餌場や出産場所の調査、
その他 捕獲に関する技術的助言

委託先：野生動物の生息調査や捕獲に知見のある業者

動物愛護センターにおける譲渡後の調査やフォローアップが必要

【令和7年度（実績）】

- ・譲渡後の逸走防止について、注意喚起のチラシを配布

- ・譲渡後の子犬を対象とした、しつけ教室の開催

→令和8年度継続予定

SFTS等、動物由来感染症についても普及啓発が必要

【令和7年度（実績）】

- ・動物愛護センターが実施するイベント、譲渡前講習会、
動物取扱責任者研修会にて普及啓発

- ・ドッグラン利用者に普及啓発

→令和8年度継続予定

令和7年度事業実績・令和8年度事業予定

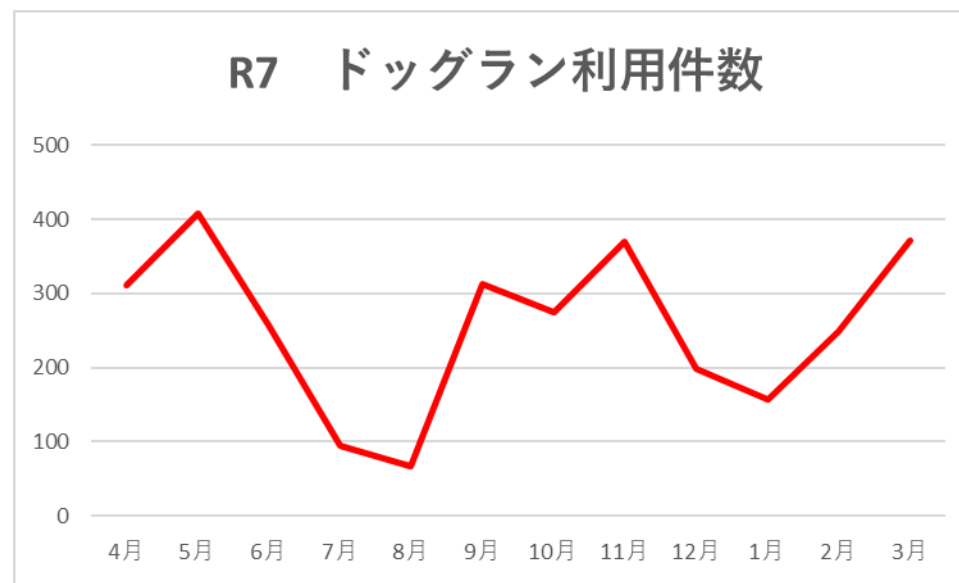
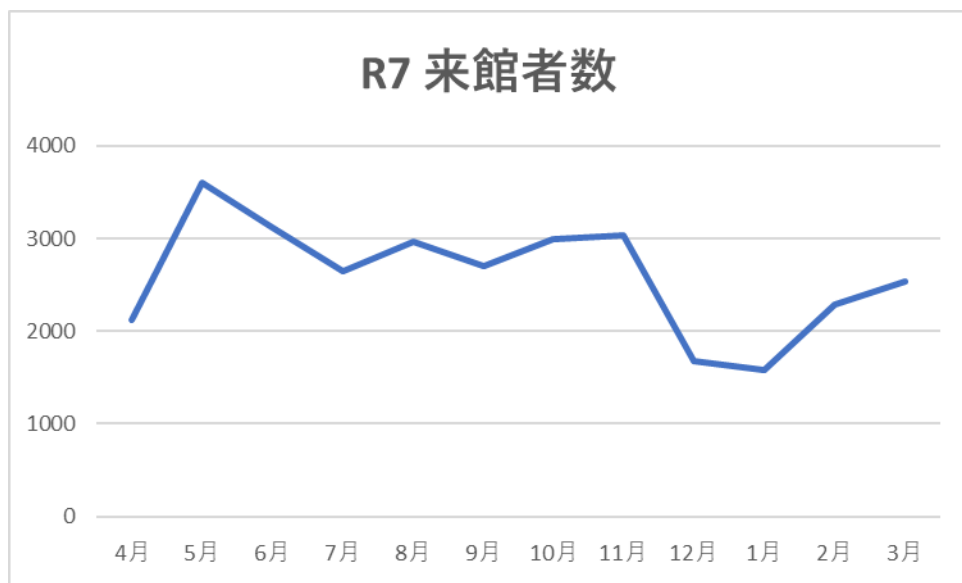


令和7年度石川県動物愛護管理推進協議会 意見概要	令和7年度事業実績・令和8年度事業予定
動物愛護センターにおける講習会の開催等についての広報活動が必要	【令和8年度（予定）】 適正飼養の普及啓発、動物愛護センターの取組を周知するため、ショッピングモール等で街頭キャンペーンを実施 （6月に輪島市、穴水町にて実施） （秋頃に加賀地域で実施予定）
高齢者によるペットの飼育について、普及啓発が必要	【令和7年度（実績）】 高齢者向けのチラシを作成 【令和8年度（予定）】 ショッピングモール等で街頭キャンペーンを実施

いしかわ動物愛護センターの取組（来館者数）



動物の保護や譲渡の推進、普及啓発などの活動に関係者が一体となって取り組む拠点施設として様々な事業を実施



来館者数：31,245人（R6年度：30,428人）

利用件数：3,069件（R6年度：1,932件）

いしかわ動物愛護センターの取組（来館者数）



○来館者数

（単位：人）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
R6	※ 714	2,481	1,948	3,880	4,307	3,579	3,818	2,573	1,150	1,710	2,182	2,086	30,428
R7	2,117	3,607	3,117	2,648	2,966	2,696	2,990	3,036	1,680	1,578	2,280	2,530	31,245
※R6. 4. 16開所												累計	61,673

○ドッグラン 利用件数

（単位：件）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
R6				※ 77	135	205	396	308	81	233	183	317	1,935
R7	311	408	257	95	66	313	275	369	198	157	249	371	3,069
※R6. 7. 20利用開始												累計	5,004

令和8年度 主なイベント概要

季節に応じたイベント	・夏休みに合わせた親子向けのイベントや、七夕、ハロウィン、クリスマスといった季節に応じたイベントを定期的を開催 ・猫とのふれあい体験、クイズ、施設見学などを実施
動物愛護週間イベント（9月）	動物愛護フェスティバル（9/23 西部緑地公園） 小学生動物愛護絵画コンクール
犬の飼い方教室、飼い方相談会	・しつけに関する個別相談会（12回予定） ・テーマごとの集合教室（2講座、1講座あたり座学1回・実技3回予定）
子供と犬のふれあい教室	ボランティアと共に小学校10校程度を訪問予定
ボランティア育成講習会	地域で活動するボランティアを対象とした講習（5回予定）
地域猫に係る講習会	飼い主のいない猫問題に関する講習会 （能登、加賀2カ所で開催予定）
ペットの災害対策に係る講習会	飼い主向け講習会（能登、加賀2カ所で開催予定）

いしかわ動物愛護センターの取組（譲渡）



年度	犬		猫	
	保護数※	譲渡数	保護数※	譲渡数
R1	154	85	260	204
R2	108	52	348	287
R3	129	67	287	209
R4	116	50	272	231
R5	161	90	203	164
R6	104	60	377	335
R7	79	35	252	218

いしかわ動物愛護センター
設置

<近年の課題>

※保護数：センターに収容した犬猫の総数

- ・慢性疾患、老齢の動物は譲渡先が見つかりにくいいため、センターでの飼育が長期化する傾向
- ・老齢、疾患のある動物については、取扱いに特段の知識や技術が必要な場合もあり、広く一般へ譲渡することが困難な場合もある

動物愛護推進員との連携

53名（R8.6月末時点）

- ・地域住民への普及啓発
- ・センターが開催するイベント運営
- ・住民からの相談対応
- ・収容動物の譲渡の推進

→ 動物愛護推進員意見交換会
ボランティア育成講習会

犬とのふれあい教室ボランティアとの連携

4名を認定（R8.6月末時点）

- ・子供と犬のふれあい教室等の普及啓発事業に犬と参加

→ 訓練会、ボランティア育成講習会

一時預かりボランティアとの連携

ミルクボランティア 57名（R8.6月末時点）

- ・幼齢の動物の預託

社会化ボランティア 44名（R8.6月末時点）

- ・馴化が必要な動物の預託

→ ボランティア育成講習会

犬の取扱い状況 (金沢市含む) (負傷動物除く)



犬 (単位：頭)		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
捕獲		149	106	132	110	141	97	80
引取	飼い犬	14	12	9	13	22	23	10
	飼い主不明	0	0	0	0	2	0	1
返還		80	60	68	65	65	55	51
譲渡		89	55	71	50	90	64	37
殺処分	治癒の見込みのない 病気等(いわゆる安楽死)	0	0	3	0	0	0	0
	譲渡先の確保や適切 な飼養管理が困難	0	0	0	0	0	0	0
自然死		1	0	1	5	4	0	1
苦情件数		323	234	255	205	177	166	224

猫の取扱い状況 (金沢市含む) (負傷動物除く)



猫 (単位：頭)		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
引取	飼い猫	41	107	92	29	91	128	54
	飼い主不明 (のら猫)	208	209	151	203	93	238	220
返還		3	3	1	1	2	7	3
譲渡		211	276	193	213	155	338	244
殺処分	治癒の見込みのない 病気等(いわゆる安楽死)	8	4	27	0	0	0	1
	譲渡先の確保や適切 な飼養管理が困難	0	0	0	0	0	0	0
自然死		28	29	16	25	6	11	28
苦情件数		261	345	300	251	141	161	88

令和7年度 引取の依頼理由の内訳 (金沢市を除く)



(単位：頭)

犬	飼い犬	飼い主の 高齢・病気等	引っ越し	飼い主死亡	過剰 繁殖	計
		4	2	1	1	8
猫	飼い猫	過剰繁殖	引っ越し	飼い主死亡	飼い主の 高齢・病気等	計
		26	10	6	4	46
	飼い主不明 (のら猫)	子猫の保護	生活環境の 悪化	遺棄	その他	計
		83	72	5	19	179

- 動物愛護の取組への寄附の受け皿として、令和7年4月に「いしかわ動物愛護基金」を設置
⇒令和7年度 基金積立額 約700万円
- 市町・県獣医師会・ボランティア団体等の関係者の意見を踏まえ基金の活用事業を検討
⇒いしかわ動物愛護センターでも収容頭数が増加している飼い主のいない猫への対応と普及啓発が必要

①飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成

10月1日～助成開始

助成の対象

地域における飼い主がいない猫の不妊去勢手術を実施する者

助成の内容

助成額 1件（頭）あたり**3,000円**

条 件 市町の費用助成を受けていること



なぜ不妊去勢手術を助成するのか？

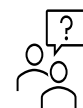


猫は繁殖力が強く、放置するとどんどん増加し、糞尿・ゴミ漁り・鳴き声などの被害が拡大するため、地域住民が行う飼い主がいない猫の繁殖を抑制するための不妊去勢手術を後押しする必要がある

②動物愛護に関する普及啓発活動を行う団体への支援

助成の対象

県の動物愛護推進員が取り組む普及啓発活動



「県の動物愛護推進員」とは？

動物愛護に熱意がある動物の専門家、有識者として、市町等からの推薦に基づき、**石川県が委嘱している、地域で活動するボランティア**

助成の内容

助成額 上限5万円／県の動物愛護推進員の所属団体

助成例 講習会・地域イベント等の開催、啓発資材の制作

動物愛護に係る主な課題と取組



主な課題		主な取組み
1	飼い主のいない猫の不妊去勢手術の推進	・住民向け講習会の実施 ・普及啓発資材の配布 ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成（基金事業）
2	適正飼養の普及啓発の強化	・普及啓発資材の配布 ・普及啓発イベントの実施 ・動物取扱業者への普及啓発 ・普及啓発活動を行う団体への支援（基金事業）
①	犬のしつけ	・飼い方教室
②	多頭飼育問題	・多頭飼養届出制度
③	ペットの終生飼養	・「新しい飼い主探し掲示板」の運用
④	ペットの災害対策	・避難所管理者向けガイドブックの作成 ・住民向け講習会の実施
3	収容動物の譲渡の推進	・収容動物の治療、馴化、訓練 ・普及啓発イベントの実施 ・ホームページ、Instagramの活用